

【留意事項2】(追加項目の記載例(例示であり、これらに限りません))

(例1)写真による被害区分の判定

写真による被害区分の判定(※)	<input type="checkbox"/> 希望する(写真を添付)
	<input type="checkbox"/> 希望しない

※ 下記の場合には、現地調査を省略し、写真により被害区分を判定することが可能です。写真による判定を希望する場合は、「希望する」欄にチェックをしてください。

- ・地震による被害を受けた住家の写真から「全壊」と判定できる場合
- ・水害による被害を受けた住家の写真から浸水深が確認できる場合
- ・申請者の合意に基づく自己判定方式による一部損壊の判定を行う場合  
(「全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、準半壊、準半壊に至らない(一部損壊)」の6つの被害区分のうち、「準半壊に至らない(一部損壊)」の判定となります)

※ 添付された写真から被害の程度が判断できない場合には、必要に応じて現地調査を行うことがあります。写真による被害区分の判定を希望しない場合は、写真の添付は必須ではありません。

(例2)被災住家の世帯構成員

被災住家の世帯構成員	氏名	続柄	生年月日	性別	備考
		世帯主	年 月 日		
			年 月 日		
			年 月 日		
			年 月 日		
			年 月 日		

(例3)住家以外の被害

住家以外の被害	
---------	--

(例4)罹災証明書の必要枚数

罹災証明書の必要枚数	枚
------------	---

(例5)罹災証明書の使用目的

罹災証明書の使用目的	
------------	--

(例6)被災住家に関する情報の内部利用の同意確認

住家に関する情報の内部利用同意欄	被害認定調査を迅速に行うため、固定資産課税台帳等に記載された建物の所在・地番、床面積、構造、図面といった情報を利用する場合があります。 <input type="checkbox"/> 確認しました
------------------	--

(例7)罹災証明書の交付方法

罹災証明書の交付方法	<input type="checkbox"/> 郵送(住所: ) (宛先: )
	<input type="checkbox"/> 窓口(〇〇市本庁舎)
	<input type="checkbox"/> 〇〇避難所